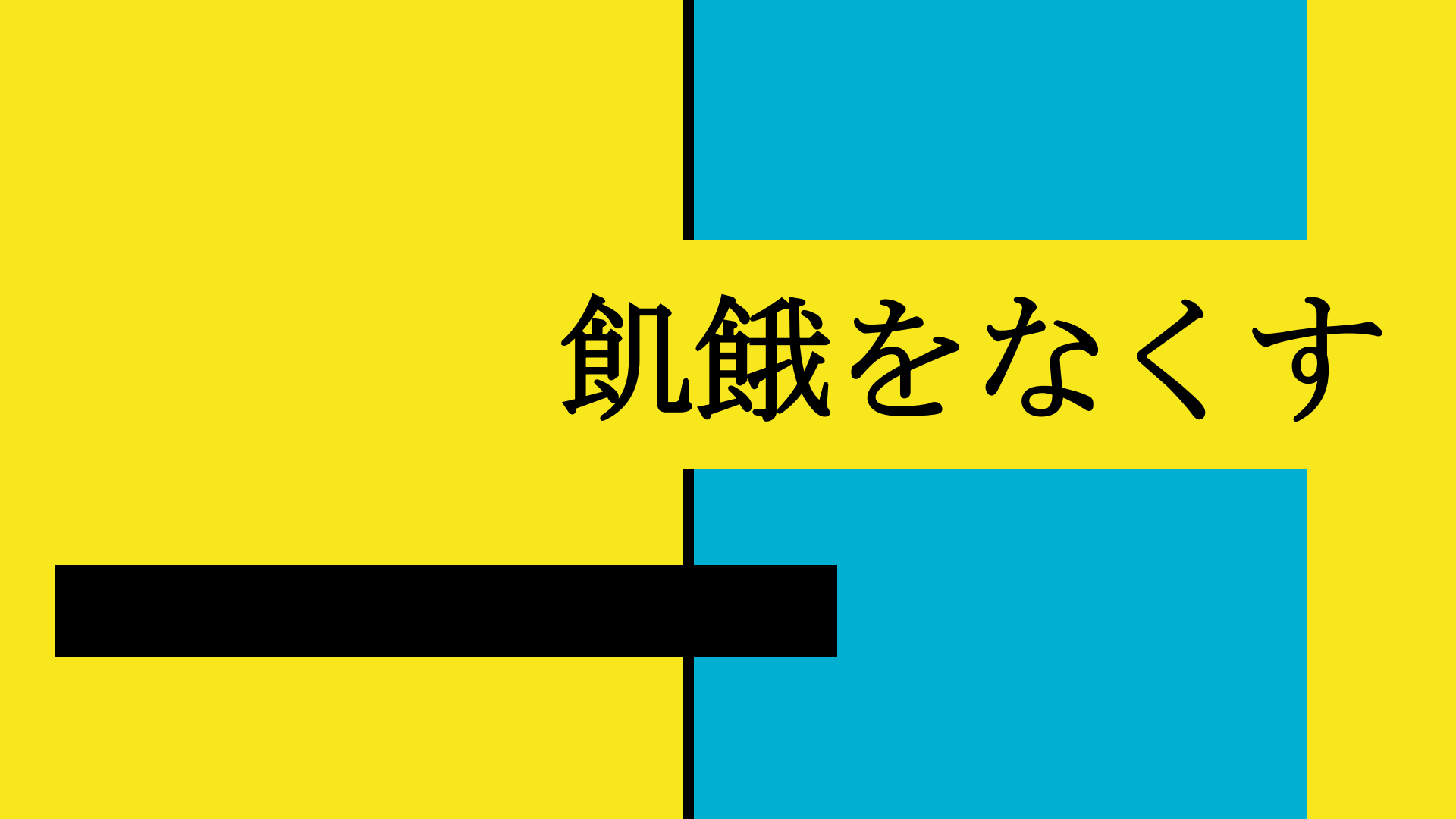


The image features a solid yellow background. A blue rectangle is positioned in the upper right quadrant. A thick black horizontal bar is located in the lower left quadrant, extending towards the center. The text "飢餓をなくす" is centered in the yellow area.

飢餓をなくす

きが 飢餓とは..？

飢餓とは、慢性的な栄養不足になること。

世界の飢餓人口は最大8億1100万人。**10人に1人が飢餓に苦しんでいます。**

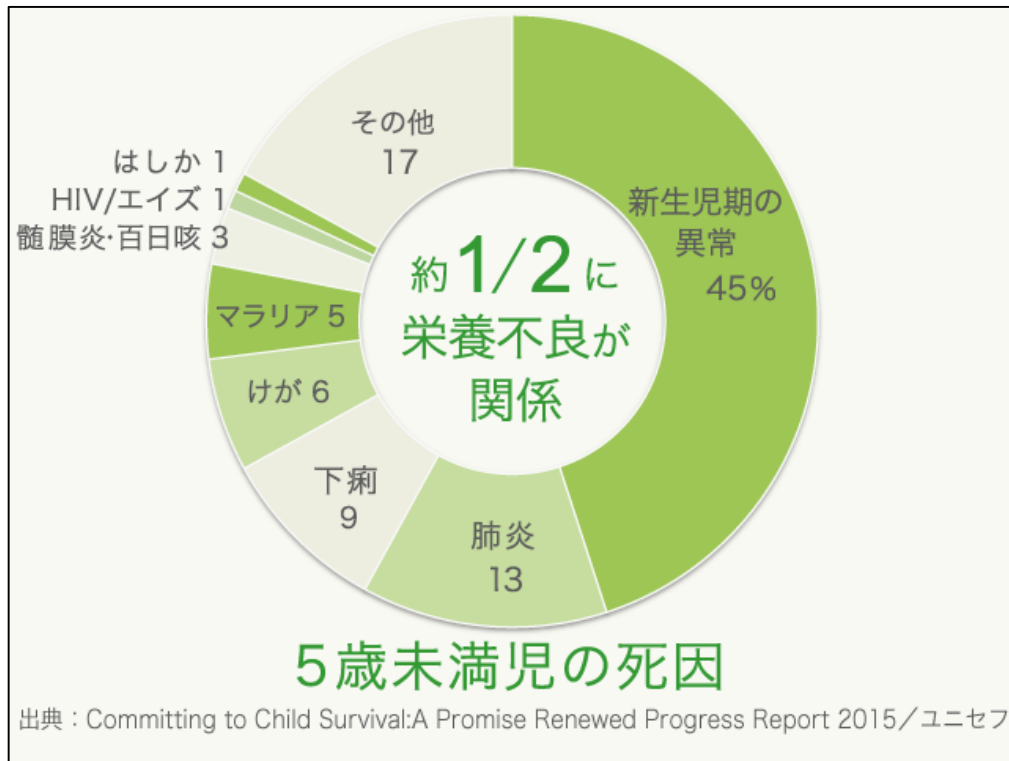


世界の5歳未満児の死亡原因の約
1/2に栄養不良が関係

栄養不良は生涯にわたって人々の
生活に影響を及ぼす

飢餓に最も影響を受けるのは、開
発途上国に住む貧しい人たちです。

なかでも、成長期の子どもたちが
受ける影響は深刻です。



飢餓をなくすには..？

- 2030年までに、飢えをなくし、貧しい人も、幼い子どもも、だれもが一年中安全で栄養のある食料を、十分に手に入れられるようにする。
- 2030年までに、食料の生産性と生産量を増やし、同時に、生態系を守り、気候変動や干ばつ、洪水などの災害にも強く、土壌を豊かにしていくような、持続可能な食料生産の仕組みをつくり、何か起きてもすぐに回復できるような農業を行う。

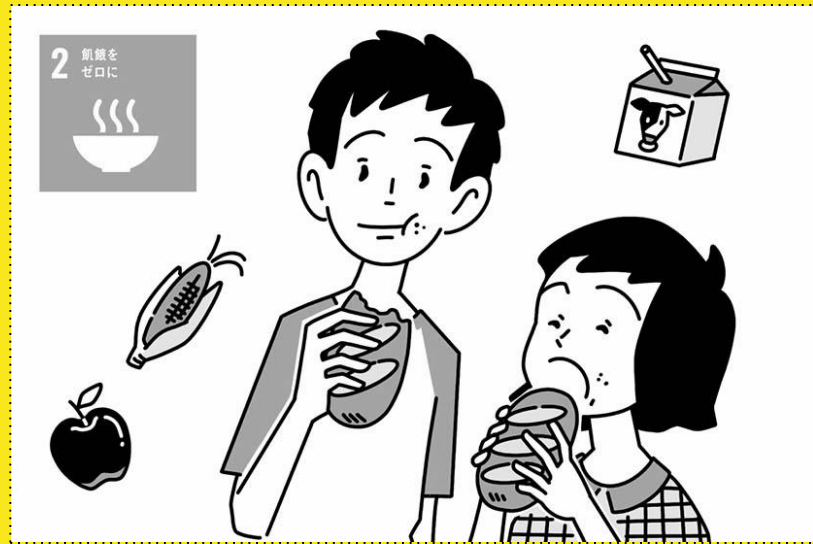
2 飢餓を
ゼロに



具体的な取り組み

途上国への給食支援プロジェクト

ある途上国では、現在も人口の35%が栄養不足になっています。中には学校での給食が一日で唯一の食事という子どもも。そのような地域の学校に対して、給食支援をしている民間の企業があります。特定の商品を買々と、その売り上げの一部が給食費にあてられます。栄養価の高い給食があれば、子どもたちの健康状態が良くなるだけでなく、親が子どもを毎日学校に通わせるきっかけにもなります。



私たちにできること

情報を発信・拡散する

情報を発信、そして拡散すること
も私たちにできる支援です。

例えばSNSやブログでは、多くの
人に情報を拡散することができます。
拡散した情報がきっかけとなり、
行動を起こす人がいるかもしれ
ません。

自分が行動を起こすことで、周り
の人を巻き込み支援の輪を広げて
いくことにもつながります。

